

大森塾 Annual Meeting(年次大会)

大阪にて8年前より開催している、「歯科勉強会 大森塾」。日頃から多くの歯科医師・歯科衛生士・歯科技工士の皆様にご参加いただいておりますが、今年度も外部講師を迎え年次大会が開催されます。

この日は大森塾を終了した6期のメンバー発表なども企画しており、普段の大森塾とは違うプログラムとなっております。多くの人からの刺激を受け、お互いに高めあえる有意義な勉強の場になることでしょう。

年次大会は大森塾メンバー以外の方でもご参加いただけます。共に頑張っている職場のスタッフやラボの方・業者の方々もお誘いください。

<日時> 2018年 3月 11日(日)
10:00~16:00

<開催場所> 新梅田研修センター Lホール

JR大阪駅 桜橋口よりシャトルバスあり
(9:00、9:20、9:40、10:00)

〒533-0003 大阪市福島区福島6-22-20
TEL 06-4796-3371

<GUEST> 細川 隆司 教授



<プロフィール>

九州歯科大学 教授
歯科補綴学第二講座
口腔再建リハビリテーション学分野
九州歯科大学 口腔インプラントセンター長
九州歯科大学 歯学部長
日本口腔インプラント学会 専門医・指導医
日本補綴歯科学会 専門医・指導医

<大森より一言>

細川教授については10年以上前から私の師匠・本多正明先生より「臨床に理解のある貴重な存在の大学教授」だと伺っておりました。細川教授と私とは大学の同窓ですが、私の在学中は広島大学におられ講義を受けることもありませんでした。それでいつか直接お話を聞ける機会があればと思っておりました。

時は経ち、私は大学と開業医の連携や研究と臨床の連携の必要性を強く感じるようになりました。そのころ事務的な用事で行った大学で、偶然その担当だった細川教授とお話をする機会に恵まれたのです。細川先生も私と同じ思いをお持ちだったようで尽きない話をしたことを覚えています。それからはその思いを多くの人に伝えるため、私のような若輩者を医局の講演に呼んでくださるようになりました。

私が海外で研究をしたり社会人大学院生になったり学位を取得しようとしたきっかけは、すべて細川教授に与えていただきました。臨床家であっても研究をする理由、科学者が臨床を知る意義、大学院に残る意味、大学教育のあるべき姿、そして世界的に引用される論文を書く意義などを教えていただきました。

今回は細川教授の得意とするインプラントのお話もさることながら、それぞれの立場で研究や大学とどう関わっていくのかということをお話しくださると思います。臨床に理解のある大学教授ならではの話を楽しみにしててください。

<大会内容>

- ・細川隆司 教授 講演「インプラント治療に潜むリスクへの挑戦」
- ・大森塾6期メンバー発表
- ・細川隆司教授・大森有樹 対談

<どなたでも参加できます>

大森塾を、まだご存じない方もこの日はご参加いただけます！

ご友人・職場のスタッフ・ラボ関係の方など、皆様と一緒にご参加ください。

<参加費> Dr : 10000円 DT・DH・DA : 5000円

定員120名になり次第
締め切ります！！

<お申込み>

ホームページ申し込みフォームよりお願いします。コース名は<年次大会>とご記入ください。

- ・大森歯科医院HP 1ページ目下方に大森塾の欄がありますのでそちらの申し込みフォームからお願いします。
- ・振り込みの場合ご入金の確認が取れ次第、お申込み完了となります。

また、振込控えをもって領収証とさせていただきます。(お振込手数料は各自ご負担いただいておりますのでご了承ください。)

- ・いかなる場合でも参加費のご返金はいたしません。

<お振込み先> 東京三菱UFJ銀行 芦屋支店 普通 0161301 (株)オーディーオフィス

<大森塾メンバー特典>

☆早期割引 : 大森塾1~7期のDrで2017年2月16日までにお申し込み、およびご入金いただける方は8000円です。

☆お申し込みは大森塾の際にもしていただけます。(そことお申し込みの方はフォーム入力の必要はありません)

☆参加費のお支払いも大森塾の際にさせていただきます。

<お問い合わせ> 大森塾 omj@omori-dent.com までメールでご連絡ください。
お急ぎの場合は ☎06-6266-0026 大森歯科医院までお願いします。